



東京ミッドタウン・デザインハブ
〒107-6205 東京都港区赤坂 9-7-1
ミッドタウン・タワー5F

Tokyo Midtown Design Hub
5th floor, Midtown Tower,
9-7-1 Akasaka, Minato-ku,
Tokyo Japan 107-6205

TEL 03-6743-3776
Fax 03-6743-3775
http://www.DesignHub.jp
info@designhub.jp

2014年3月28日

東京ミッドタウン・デザインハブ

東京ミッドタウン・デザインハブ第45回企画展
デザインバトズ ～未来のデザインをおもしろくする人たち～
連続トークイベント開催のお知らせ

国際的なデザイン情報の発信拠点である東京ミッドタウン・デザインハブ(東京都港区/構成機関:公益財団法人日本デザイン振興会、公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会、武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ)は、第45回企画展『デザインバトズ～未来のデザインをおもしろくする人たち～』を4月4日(金)から開催します。この企画展は、いまクリエイションの各領域で注目を集めるクリエイター10名が、それぞれにキュレーターとなって「未来を感じさせる」と思うクリエイターをゲストとして1名選び、それぞれの作品を出展します。さらに、キュレーターとゲストがお互いに「未来」と「デザイン」をテーマに語り合うトークイベントを連続で開催、現在東京ミッドタウン・デザインハブのウェブサイトで開催申し込みを受付中です。

デザインバトズ トークイベント

会場: インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

(東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F 東京ミッドタウン・デザインハブ内)

入場無料 / 参加申し込みは東京ミッドタウン・デザインハブのウェブサイトを受付中 (各回とも定員 100名)

4月6日(日) 14時開始

田川欣哉 (takram design engineering) + 牛込陽介

4月9日(水) 18時30分開始

内田伸哉 (Yahoo! JAPAN) + 橋田和明 (博報堂ケトル)

4月11日(金) 19時開始

田中良治 (セミトランスペアレント・デザイン) + 佐藤 寛 (White / ALOYE)

4月12日(土) 18時30分開始

渋谷慶一郎 (ATAK) + 郡司和也 (ATAK)

4月26日(土) 18時30分開始

鈴木康広 + 狩野佑真 (studio yumakano)



この他のトークセッションの開催予定は、東京ミッドタウン・デザインハブのウェブサイトです。随時紹介いたします。
なお、4月4日に開催予定のオープニングイベント(既報)は都合により実施いたしません。

※ ビジュアルの用意がございます。下記、報道関係のお問い合わせ先までご連絡ください。

一般からのお問い合わせ先: 東京ミッドタウン・デザインハブ

電話 03-6743-3776 E-mail info@designhub.jp

報道関係のお問い合わせ先: 共同 PR 株式会社

電話 03-3571-5238 FAX 03-3571-5380 担当: 宇津木、横山、渡辺

●ゲストプロフィール

牛込陽介

クリティカルデザイナー、Superflux アソシエイト

2013年 Royal College of Art Design Interactions(MA) 卒業。ロンドンでフリーランスのデザイナー / テクノロジストとして活動。テクノロジーや国際政治によって形作られていく未来を、広い視野と確かな現実感をもって議論する場をつくるためにクリティカル・デザインを实践するほか、コミッションアートから製品シナリオのビジュアルライズ、インタラクティブシステムのデザイン / 開発まで、様々なプロジェクトに関わる。

狩野佑真 (studio yumakano)

デザイナー

1988年栃木県生まれ。東京造形大学を卒業後、アーティスト鈴木康広氏のアシスタントを経て2012年春に「studio yumakano」を設立。江戸末期から続く造船所内にアトリエを構え、「日常」「感情」「機能」とは何かを常に問い、プロダクトデザインを中心にインテリアや建築、アート、インスタレーションなど様々なプロジェクトを行う。

郡司和也 (ATAK)

1985年生まれ。多摩美術大学情報デザイン学科4年在籍中。2013年より音楽家・渋谷慶一郎のアシスタントを務める。絵画技術とコンピュータープログラミングを使用し、新たな視覚性・空間性を持つ作品を制作する。

小浪次郎

写真家

1986年生まれ。2006年より写真を始め、同時に父の記録を撮り始める。2011年 spiral にて個展「complex and more」を開く。グループ展などにも多数参加。2012年より雑誌、広告などでも活動を開始。2013年に写真集「父をみる」(TYCOON BOOKS)を発表。2014年ブランド「mame」と共同制作した写真集「personal memory」を刊行。

佐藤 寛 (White / ALOYE)

デザイナー / アートディレクター

Semitransparent Design を経て2012年独立。企業やブランドのビジュアルディレクションやデジタルコンテンツのデザインに従事するほか、グラフィックデザインの視点から作り上げるファッションブランド「Aloye」の設立に参画し、ブランディングを実践している。アートディレクションを主軸にプロダクトの企画からプロモーションデザインにわたり横断的に活動中。

橋田和明 (博報堂ケトル)

キャンペーンプランナー ストラテジックプランナー

1980年生まれ。東京大学経済学部卒、2002年博報堂入社。ストラテジックプランナーとしてコーポレートブランディングや商品開発などを担当。2006年博報堂ケトル設立とともに同社着任。現在は戦略からエグゼキューションまでをプランニングする。受賞歴に4匹のライオンをはじめ、2本の鉛筆・4人の女神・1つのキューブ・10個の玉・6本の三角柱など。JAAA マーケティング論文入選。

(この他のゲストは決定次第、東京ミッドタウン・デザインハブのウェブサイトでご紹介予定です)

●企画展概要

東京ミッドタウン・デザインハブ第45回企画展

デザインパトNZ ~未来のデザインをおもしろくする人たち~

会 期 2014年4月4日(金)~5月11日(日)

11:00 ~ 19:00 会期中無休

会 場 東京ミッドタウン・デザインハブ (港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階)

主催・企画・運営 東京ミッドタウン・デザインハブ

総合ディレクション 青木克憲、伊藤総研

アートディレクション 原野賢太郎